

機 械 設 備 工 事 発 注 概 要 書

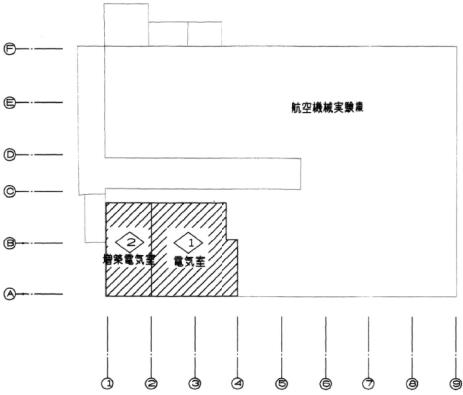
年 度	令和8年度					工 事 概 要	屋 外 設 備 工 事	給 水 設 備	○	○	○
工 事 名	名古屋大学(東山)航空・機械実験棟等二酸化炭素消火設備改修その他工事							排 水 設 備	○	○	○
工 事 場 所	愛知県名古屋市千種区不老町(名古屋大学東山団地構内)							消 火 設 備	○	○	○
完 成 期 限	令和9年3月31日(水)							給 湯 設 備	○	○	○
工 事 概 要	建 物 概 要	棟 名 称	航空・機械実験棟	工学部1号館		案内図・配置図等	屋 外 設 備 工 事	ガ ス 設 備	○	○	○
		工 事 種 別	消防施設工事	消防施設工事				特 殊 ガ ス 設 備	○	○	○
		構 造 ・ 階 数	S-3	SR10-1							
		建 築 面 積	1,351㎡	1,841㎡							
		延 面 積	3,723㎡	16,157㎡							
		改 修 延 面 積	234㎡	25㎡							
	屋 内 設 備 工 事	給 水 設 備	○	○		そ の 他	1. ●印の付いたものが対象工事項目 2. 行事等により作業不可となる日があるため、工事日程について事前に監督職員と連絡を密にし、協議、調整するものとする。 3. 本工事建物は教育研究施設であるので、騒音・振動・塵埃の発生に十分注意し、必要に応じて適切に養生等を行うこと。				
		排 水 設 備	○	○							
		消 火 設 備	●	●							
		給 湯 設 備	○	○							
		ガ ス 設 備	○	○							
		換 気 設 備	○	○							
		空 気 調 和 設 備	○	○							
		特 殊 ガ ス 設 備	○	○							
		自 動 制 御 設 備	○	○							
		医 療 ガ ス 設 備	○	○							
		排 煙 設 備	○	○							
		昇 降 機 設 備	○	○							
		撤 去 工 事	●	○							

名古屋大学（東山）航空・機械実験棟等 二酸化炭素消火設備改修その他工事

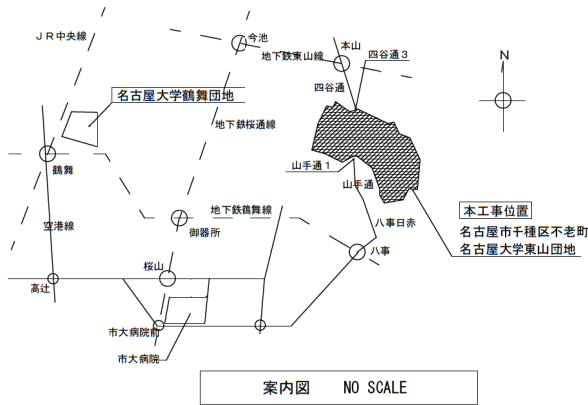
通し番号	図面番号	図面名称	尺度（A1）	尺度（A3）
1	M - 001	表紙・図面リスト	N. S.	N. S.
2	M - 002	特記仕様書、案内図、キャンパス配置図 航空・機械実験棟機器表、3階消火設備平面図（撤去・取替）	N. S.	N. S.
3	M - 003	工学部 1 号館機器表、地下1階消火設備平面図（取替）	N. S.	N. S.

	課長	課長補佐	係長	担当	工事名 名古屋大学（東山）航空・機械実験棟等二酸化炭素消火設備改修その他工事	図面 名称 表紙・図面リスト	図面番号 M - 001
	杉本	森	久保	石川	東海国立大学機構 施設統括部	(A1) (A1: N. S) (A3) (A3: N. S)	令和 8 年度

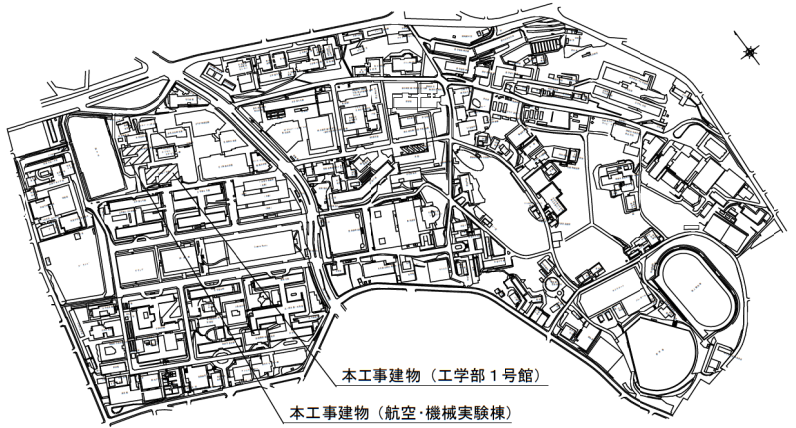
機 械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書	
1. 工 事 名	名古屋大学（東山）航空・機械実験棟等二酸化炭素消火設備改修その他工事
2. 工事位置	愛知県名古屋市中千種区不老町（名古屋大学東山団地構内）
3. 完成期限	令和9年3月31日
4. 工事の種類・規模等	消防施設工事（二酸化炭素消火設備）
5. 総 則	この工事の請負者は、東海国立大学機構発注工事請負等契約取扱い要項別記第1号の東海国立大学機構工事請負契約基準、現場説明書、この特記仕様書及び図面1枚、公共建築工事標準仕様書（統一基準）（機械設備工事編）（令和7年版）、文部科学省機械設備工事標準仕様書（特記基準）（令和7年版）、公共建築設備工事標準図（統一基準）（機械設備工事編）（令和7年版）、文部科学省機械設備工事標準図（特記基準）（平成31年度）及び工事記録写真撮影要領に基づき工事を施工する。
6. 完成図等	完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。 完成図：2部（A3）、機界完成図：2部（「デジタリ」→含む）、各種試験成績表：2部 工事写真（「デジタリ」）：1部（A4より）（「デジタリ」→含む） ※工事写真は、文部科学省が定めた「工事記録写真撮影要領」により撮影する。
7. 発生材の処理等	発生材は関係法令に従い適当に撤去処分とする。
8. 工事概要	航空・機械実験棟及び工学部1号館 二酸化炭素消火設備 （1）航空・機械実験棟及び工学部1号館 二酸化炭素貯蔵容器等交換 交換部品の詳細は別表による。 （2）航空・機械実験棟 噴霧ヘッド等撤去 撤去部品の詳細は別表による。 （3）航空・機械実験棟 CO2配管撤去 電気室②系統の配管撤去。 （4）航空・機械実験棟 箱体穴埋 ① 床面（600×150）6箇所 ② 電気室1～2開口部（800×100）2箇所（撤去後穴埋含む） （5）消防署等諸手続き 本工事において、貯蔵容器等交換に伴う消防署等への諸手続きが必要な場合は、請負者が実施するものとする。
9. そ の 他	本工事の履行にあたっては、本仕様書によるほか消防法及び高圧ガス保安法により実施するものとする。 貯蔵容器等交換実施者は、消防法第17条の5に定める有資格者とする。 二酸化炭素ガス及び起動用ガス回収後の空容器は、発生弁として処理する。 撤去後田に伴う一連の操作を含む。 工学部1号館地下1階の敷入は、階段もしくはユニックによる荷下ろしを想定している。 高さ：約6.0m（空上りを含む）



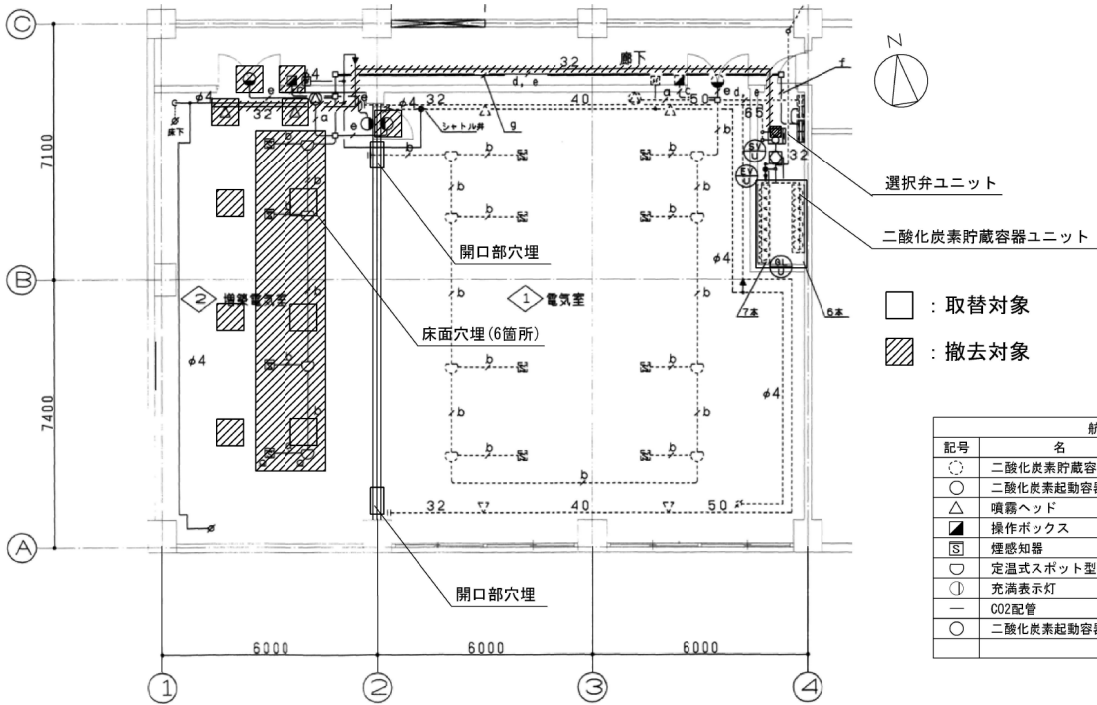
航空・機械実験棟キープラン NO SCALE



案内図 NO SCALE



キャンパス配置図 NO SCALE



航空・機械実験棟 3階消火設備平面図 NO SCALE

□：取替対象
▨：撤去対象

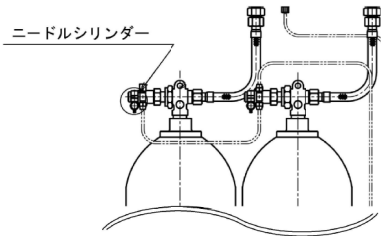
航空・機械実験棟		取替部品等一覧		
記号	名 称	規 格 等	数 量	備 考
○	二酸化炭素貯蔵容器	45kg/68L PH14B	13	取替
○	二酸化炭素起動容器(選択弁ユニット内)	1kg/2.1L PH5C	1	
△	噴霧ヘッド	32SA	2	撤去
■	操作ボックス	(認定品)	2	
□	煙感知器	光電式 2種	4	
○	定温式スポット型感知器	1種 75℃	4	
○	充満表示灯	防雨型	1	
—	CO2配管	STPG370-sch80	1	
○	二酸化炭素起動容器(選択弁ユニット内)	1kg/2.1L PH5C	1	

課長
杉本

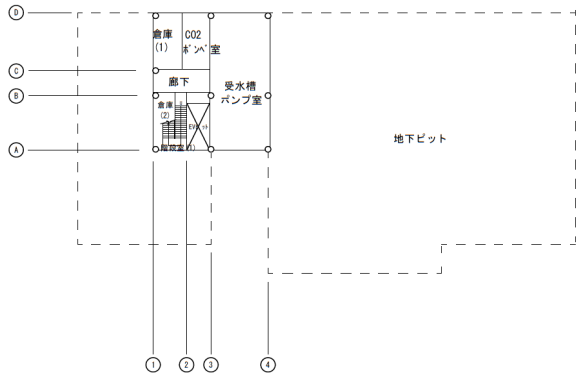
工事名
名古屋大学（東山）航空・機械実験棟等二酸化炭素消火設備改修その他工事
東海国立大学機構 名古屋大学

図面名称
特記仕様書、案内図、キャンパス配置図
航空・機械実験棟機器表、3階消火設備平面図(撤去・取替)
図面番号
M - 002
令和8年度

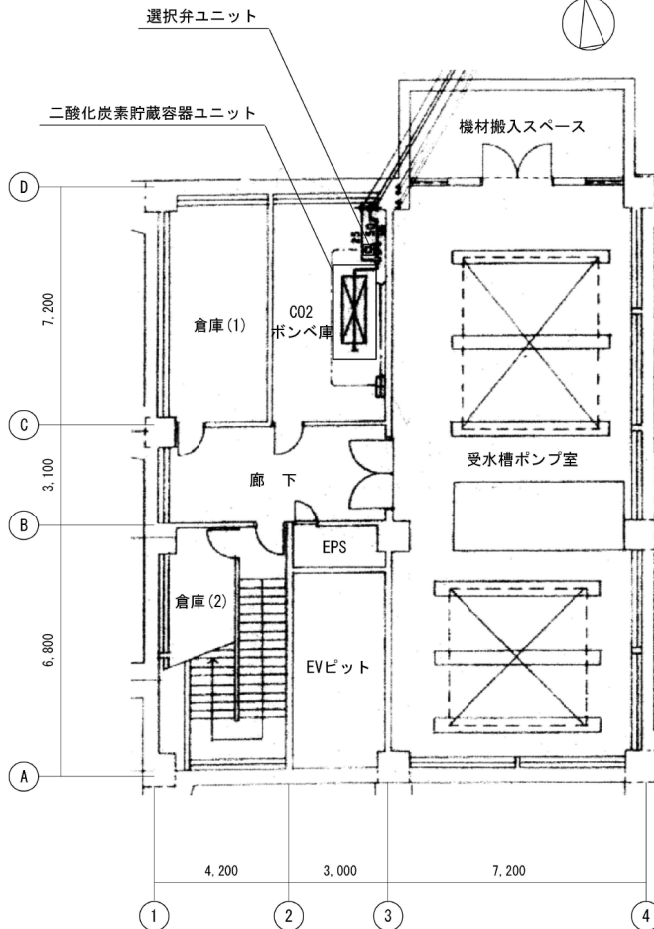
工学部1号館 取替部品等一覧				
番号	名 称	規 格 等	数 量	備 考
①	二酸化炭素貯蔵容器	68L/45kg PH14B	11	取替
②	二酸化炭素起動容器(選択弁ユニット内)	1kg/2.2L	1	
③	ニードルシリンダー	CNC-300	11	



二酸化炭素貯蔵容器弁周辺 NO SCALE



工学部1号館キープラン NO SCALE

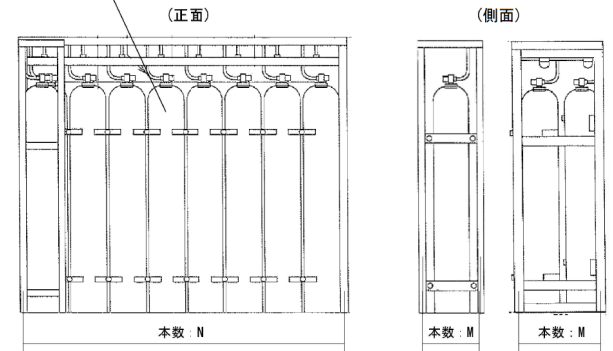


□ : 取替対象

工学部1号館 地下1階消火設備平面図 NO SCALE

参考

二酸化炭素貯蔵容器



貯蔵容器本数・正面

航空・機械実験棟 : (西)N=7、(東)N=6

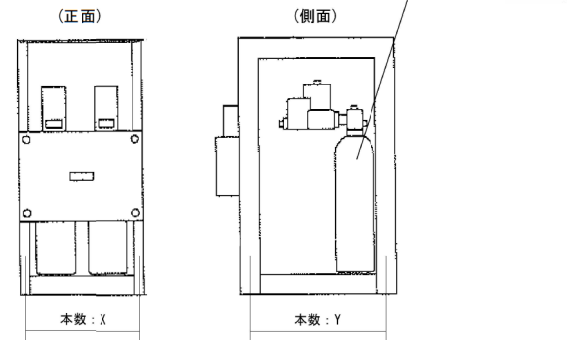
工学部1号館 : (西)N=6、(東)N=5

貯蔵容器本数・側面

航空・機械実験棟 : M=1×2列

工学部1号館 : M=2×1列

二酸化炭素貯蔵容器ユニット NO SCALE



起動容器本数・正面

航空・機械実験棟 : X=2

工学部1号館 : X=1

起動容器本数・側面

航空・機械実験棟 : Y=1

工学部1号館 : Y=1

選択弁ユニット NO SCALE

課長 杉本	工事名 名古屋大学（東山）航空・機械実験棟等二酸化炭素消火設備改修その他工事	図面 名称 工学部1号館機器表、地下1階消火設備平面図(取替)	図面番号 M - 003
	東海国立大学機構 名古屋大学	(A1) (A1: N. S.) (A3) (A3: N. S.)	令和8年度